

# 令和3年度第3回 四條畷市公共施設再編検討会 議事要旨

## 開催概要

- ・日時:令和3年10月14日(木)18:05~20:00
- ・場所:四條畷市役所本館3階 委員会室
- ・出席者:検討会委員13名(総数15名)
- ・傍聴者:1名

## 主な意見等

### 第2(第1号) 四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について

#### ●四條畷市公共施設再編検討会報告書(案)について

- ・検討会での検討結果を報告書にまとめていくにあたり、これまでの内容を踏まえて、報告書(案)を作成した。全体の論旨として追加する内容や過不足等についての検討を本日の議題としたい。(小田切委員長)

#### ●報告書の構成について

- ・報告書(案)の構成として、第1章、第2章は、本検討会の前提・概要。第3章は、本検討会での開催日程及び議論の内容。第4章は、本検討会での委員意見。第5章は、本検討会からの提言としている。また、これまでの資料を詰め込むと膨大になるため、最低限の重要な情報だけ掲載し、できる限りコンパクトなものにする趣旨でまとめている。(小田切委員長)

…報告書の構成を見やすくするために、文書体系を整理し、検索・参照しやすいようにしてはどうか。(三輪委員)

…報告書の巻末には、参考資料を添付するので、これについても意見をもらいたい。(事務局)

#### ●各章の意見について

##### 【第1章】

- ・P.3の「④誰もが利用できる魅力ある複合施設」という表現は、具体的な内容が無い中、みんな理解できているのか。(守屋委員)

…個別施設計画の表現を転記しており、ユニバーサルデザインの認識である。(事務局)

##### 【第2章】

#### ⑥老人福祉センター楠風荘(P.7)

- ・施設見学をした際、設備不良のため浴場機能は使用できず、修理の予定もないとのことだったので、『浴場等の機能を有している。』から、浴場を削除した方が良いのではないかと。(市林委員)

…もともと浴場の機能は有しており、現在、その機能が停止している状況であるため、実態にあった表現を検討する。(事務局)

##### 【第4章】

- ・検討会やそれ以前からも利活用を議論しているが、旧四條畷南中学校や旧北出小学校に関して、当時の建物のまま、何も変わっていない。早く整備していくという考えも必要ではないか。(市林委員)

…時間軸について、記載がなかったので第4章の意見に追記し、できるだけ具現化・具体化していく方向性で進めていただきたいという趣旨で第5章の「全体再編の方向性」に追加する。(小田切委員長)

- ・論点整理から個別具体の議論に移行した経緯があるので、このあたりも記載してはどうか。「まちのみせ」や「民間活用」といった提案もあった。(三輪委員)

…読み易さと委員意見をきちんと記載できるように、バランスを考えながら反映させていく。(小田切委員長)

## 主な意見等

- ・全体を通して、方向性や提言の内容について現在の施設をどのように活用するかという具体的な内容の記載が無かった印象。コスト情報について、支出部分が目立っている。議論の端々で重要なアイデアや、各々のコミュニティ側からの意見も記載できればいいのではないか。そうすれば再編の際に生かしていけるのではないか。(川勝委員)
  - …論点が二つあり、一つは、全体の方向性、再編の方向性よりも更に抽象的で町をどうしていくかというような議論も載せていくのであれば、P.13の全体再編の前にその内容を記載し、そのうえで、具体的な再編を記載していく形としたい。もう一つは、報告書提出後の過程について、事務局から説明願いたい。そことの関連もある。(小田切委員長)
  - …報告書の提言に「更なる検討をされたい。」という記載が複数あり、四條畷南中学校跡地を例にすると、市庁舎の仮庁舎として校舎を利用してはどうかという意見や、非耐震施設の移転先という意見があることから、これらが市の検討課題となり、様々な観点を踏まえ、総合的に判断していくことになると考えている。(事務局)
  - …報告書の内容をもとに検討していくことから、記載がなければ検討はされない。また、意見が分かれていると、どのようにでも解釈される可能性もあるので、どこまで記載していくのが検討課題となる。そこも含め第4章、第5章の構成をどういった表現とするのかを検討していきたい。(小田切委員長)
- ・四條畷南中学校跡地が一番の関心事だったが、コロナ対応などを見ていると総合センターは現在地で良かったと思った。コロナで施設の考え方にも影響を受けたので、コロナの一文があっても良いのではないか。(市林委員)
  - …「おわりに」のところで記載を検討する。(小田切委員長)

### 【第5章】

- ・前回の議事録を見て、市役所から整備するという意見が多いことが読み取れたが、提言として市役所から再編整備を進めていくのが良いということを記載しなくてもいいのか。(市林委員)
  - …市役所から整備していくことは、一致した意見では無いことから、記載はしていない。(事務局)

### 【その他】

- ・将来更新費用のコストについて、支出だけでなく、収入も含めて検討すると具体的に話が進むのではない。目標値に達していないのに報告書を取りまとめた良いものなのか。(澤野委員)
  - …参考資料③コスト情報は、あくまで支出ベースで積算している。収入は確約できていないので、これを見込んでしまうと確保できなかった場合にリスクがある。また、目標値は、床面積だけで考えるのではなく、様々な取組を行うことで目標額に達したいと考えている。(事務局)
- ・建て替え時期を迎えていくものから、整備を始めていくべき。(大年委員)
- ・まずは、耐震化できていない施設から整備を進めていくべきではないか。また、費用という観点から、民間活用ということも考えていかなければならない。そういったことから、何から進めていくかを検討していかなければならないのでは。(山口委員)
- ・一番費用の掛かる施設から整備すれば良い。優先順位については、何の記載もない。(小寺副委員長)
- ・市民に説明していく際に、市庁舎の建て替えを魅力に感じるかはわからない。これは、老朽化が進んでいるから検討してきた過程があってなので、そういった内容も伝えていければ良いと思う。(市林委員)
- ・南中跡地の整備で活用できる補助金等があれば、市役所よりも南中跡地から整備していけば良いと思う。(田村委員)
- ・南中跡地を整備したときには、周辺道路の整備が必要であり莫大な費用が掛かると思うがどうか。(石井委員)
  - …跡地整備に係る具体を検討していく中で、検討していく。(事務局)
- ・時間軸について具体的な内容は記載しにくいと思う。であれば、『おわりに』に将来の検討すべき内容を記載していけば良いのではないか。例えば、費用対効果の検討、将来の社会情勢にあった市民サービスの検討や自治体DXなど、将来を見据えた市民サービスの視点を記載してもいいのではないか。(田中委員)
- ・費用がかかるという観点だけでなく儲けるという観点も記載しても良いのでは。(小寺副委員長)

## 主な意見等

### ●報告書(案)の取りまとめと今後の流れについて

- ・「おわりに」の記載は、委員の皆さんの意見を集約して、私が編集していくので、意見を寄せていただきたい。それぞれの思いの丈を述べていただいて、それを私の方でまとめさせていただきます。(小田切委員長)
  - …委員長と相談しながら、別途、事務局から委員に連絡する。(事務局)
- ・報告書に明確な結論を記載できるのだろうか。意見を聞いていると夢物語を言っているように感じる。結局、あれもこれもと言って、費用も減らず、ふわっとした内容の報告書が出来上がって、市民にこれだけ議論したというアリバイを作っているようにしか見えない。この検討会の終わり方が見えてこない。(福井委員)
  - …この施設についてどうしていくのかとなれば、継続して検討していくことになり、今までの議論をまとめると報告書(案)になっている。結論でるまで議論したいということであれば、やっていける設計となっている。(小田切委員長)
  - …色々な人の意見を聞くのにボトムアップで進めてきて、集めた結果、色々な意見があって、何も決まらないのが現状かと思うのですが、ある程度のところでトップダウンで結論を出しても良いと思う。(福井委員)
  - …そういった進め方もあるが、それで良いのかという問題もある。これまでずっと議論してきたので、悩ましいところである。(小田切委員長)
  - …私は別にそれでも良いと思いますが、最終的に少しでも明確な結論が出たら良いなと思います。(福井委員)
  - …一応これでまとめていただいて、あとは市の方で決定されるので、市庁舎の発注をいつにするのか具体的にしていきたい。はっきり言って、これ以上集まるのは大変。色々な考え方があるので、私の考え方では、これ以上、望めない。あとは市で決めてもらうしかない。(大年委員)
- ・今のご意見を踏まえて、私の方でもう一度編集し、それを皆さんに確認してもらい、問題なければ、それで終わりとする。もし、意見の内容が違うとか、トップダウン過ぎるということであれば、必要に応じて再度検討会を開催する形でどうか。(小田切委員長)
  - …対面で確認するのか、書面等で確認するのかを確認しておきたい。(事務局)
  - …書面は手軽であるが、全体の決を取れないので、その意見を採用する場合は、集まらないといけない。形式的な修正であったり、新しい意見が出てきた時に決が取れないこともあるが、それを含めてトップダウンということであれば、修正案を作成していく。(小田切委員長)
  - …委員長一任ということですので、委員長の指示のもと進めさせていただきます。(事務局)

以上